

平成 30 年度 事業 報告 書

特定非営利活動法人 神戸西助け合いネットワーク

1. 活動の成果

須磨ニュータウンを拠点として、地域の方々のさまざまな暮らしのサポートをしてきてまして、皆さま方のご支援により、平成 30 年度で満 23 年を迎えることが出来ました。

当法人は現在、「何でも 110 番」をメイン事業として、他にリサイクル事業・地球環境事業（太陽光発電・てんぷら油・発泡スチロール回収）を行っております「神戸西助け合いネットワーク 本部」、介護保険による訪問介護等の介護ステーション事業の「介護ステーション たすけあい」、福祉用具の販売・貸与事業の「福祉用具」、障がい者の作業所の「作業所たすけあい」、神戸市より委託を受けて運営を行っております「リサイクル工房あづま」の 5 事業部で行っております。

今年度は、「介護ステーションたすけあい」は神戸市須磨区北落合へ、「作業所たすけあい」は本部敷地内へ移転しまして、地域に喜んで頂ける各種事業を行っております。|



神戸西助け合いネットワーク



介護ステーションたすけあい



作業所 たすけあい

2. 非営利活動に係る事業

(1) 地域の方々の生活をお手伝いする「何でも 110 番」事業

「110 番」事業の内訳は「剪定・草刈」「家財の引取」「引越し」「障子・網戸の張替え」「その他」です。「その他」は「電球の交換」「水道のパッキンの取替」から「ペンキ塗り」「家の補修」などがあります。変わったものとしては「お墓の掃除」「ゴミステーションのカラス除けのネットの製作」がありました。「110 番」の年度の 1 年間の件数は 510 件です。その内の多いのは「剪定・草刈」で 123 件です。「草刈・剪定」は個人宅もありますが、団地等の自治会からの依頼が多数あります。次に多いのは「家財の引取処分」で年間 128 件です。高齢者の方々が施設に入ったり、子供と同居するために引越しされたりします。そのため、その家の中の一式の処分（家具の処分からクーラーの取り外し等）となります。県住・市住にお住まいの場合は返還の最終確認立会いまでさせて頂いております。また、団地等のゴミステーションの掃除も増えてきております。今までは団地内で当番を決めて行っていたのですが、高齢化が進み掃除が出来なくなり当方に依頼が来ております。この様に、地域の方々のちょっとした困り事にも対応し評価を頂いております。



「個人宅の草刈」



「植木の消毒液の散布」



「お墓の掃除」

(2) リサイクル事業

リサイクルショップは本部と障がい者の作業所と併設した所の2か所があります。リサイクル品としては、家電製品（冷蔵庫・洗濯機など）・食器・植木鉢・家具・衣類などがあり、さらに大型商品としてプレハブ倉庫などもあります。要望に応じて運搬・組み立て作業も行っております。

(3) 地球環境支援事業（太陽光発電・天ぷら油回収・発泡スチロール回収）

構内に設置した太陽光発電システムは1年間で133,608円を売電しました。構内の電気使用料は384,259円ですので3分の1を賄っております。

使用済みてんぷら油の回収は各地の食堂や団地に回収箱を設置しておりますので、定期的に回収を行っております。その総量は年間で3824リットルになります。この使用済みてんぷら油は精製してバイオディーゼル燃料として再利用できます。構内に精製器を導入してバイオディーゼル燃料を作り上げております。出来上がった燃料は当法人の2トントラックにて使用しております。



「太陽光発電システム」



「てんぷら油回収ステーション」



「バイオディーゼル燃料の精製器」

発泡スチロールの再生のためにインゴット化する減容器は平成25年に導入して5年が経ちます。平成30年度の発泡スチロール再生ブロック出荷量は11.25トンとなります。



発泡スチロール出荷状況

年度	出荷重量	金額	単価の変動
25	13,860	849,188	55>60>65
26	19,740	1,440,468	65>80
27	13,030	877,068	80>60>30
28	13,180	425,736	30
29	10,120	326,916	30
30	11,250	739,854	61

(4) 高齢者、障がい者の方の外出をお手伝いする移送サービス

「一般乗用旅客自動車運送事業」（介護タクシー）は、として4台の車（内3台は車いす利用可能）で利用者を病院などへ移送を行っております。神戸市のタクシー利用券を206枚使用していただき、障がい者の利便性を図っております。



「介護タクシー車両」

（５） 自治会等の支援活動

自治会やマンションの住民の方々の高齢化が進み、団地内の草刈・水まき・ゴミステーションの掃除などが住民同士で行っていたのができなくなり、45 団体の自治会などより依頼を受けております。

自治会やマンション単位での「餅つき大会」・こうべ祭り（須磨区のイベント）・夏祭りなどは、当方で用具の貸し出しや人員の応援を行っております。



「餅つき大会の開催支援」



「餅つき道具の貸出支援」



「ゴミステーションの掃除」

（６） 介護サービス事業

神戸市須磨区北落合において「介護ステーションたすけあい」として介護事業を行っております。内容は「訪問介護」「介護予防訪問介護」「居宅介護」「重度訪問介護」「移動支援」「同行援護」で神戸市垂水区・須磨区を中心に利用者は 35 名で 20 名のヘルパーで支援を行っております。

（７） 福祉用具販売及び貸与事業

福祉用具関連として、「福祉用具貸与」「介護予防福祉用具貸与」「特定福祉用具販売」「特定介護予防福祉用具販売」の事業を行っております。

（８） リサイクル工房あづまの神戸市委託運営管理事業

神戸市からの委託事業リサイクル工房あづまは、ゴミの減量資源化を推進するため、市民から子供用品を中心に不用になったものを受け入れし、必要な市民へ提供する業務を実施。3R 推進（リデュース「ごみそのものを減らす」・リユース「何回も繰り返し使う」・リサイクル「分別して再び資源として利用する」）のための資源回収コーナーや掲示板などの管理をはじめ、市民啓発事業として親子木工教室など年間約 10 企画を開催実施している。

（９） 就労継続支援 B 型事業

『作業所たすけあい』は平成 30 年 8 月に、名谷南センター（須磨区菅の台 3 丁目）の一角から、神戸西助け合いネットワーク本部の敷地（須磨区西落合 2 丁目）に移転しました。利用者（障害者）は 9 名（男性 4 名、女性 5 名）です。

午前 10 時、ラジオ体操から作業所の一日は始まります。食事、睡眠、入浴、体調などの健康チェックの後には、各自のプログラムに取り組んでおります。

書き取り、計算などの基礎学習、パソコンによるワープロ、表計算の練習、オリジナル商品としては、これまでの手芸品（アクリルたわし、手編みの手提げや座布団）に加えてレジンアクセサリー（ペンダント、ストラップ）の製作が始まりました。さらに牛乳パックを使用した再生紙によるく猫チグラ>の商品化にも挑戦しています。

移転前までは併設の「リサイクルショップたすけあい」で販売していたオリジナル商品ですが、現在は、ハーバーランドの店舗「織姫」、神戸市役所 1 階の「ふれあい工房」にて販売しております。

請負作業は、従来の DM 便の配達の外に団地集会所の清掃作業が加わりました。目標定員が 20 名の作業所ですが、現在の利用者 9 名ですので、まずは 10 名を目標に利用者募集中です。来ていただいた利用者の工賃向上のための自主製品開発、商品販路の拡大など目前の課題のクリアに全力で取り組んでいます。



作業所内



オリジナル商品



餅つき大会

3. 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

- ① 理事会 平成30年5月24日
開催場所 神戸西助け合いネットワーク
議事内容 平成29年度 事業報告 収支決算報告について
平成30年度 事業計画 収支予算案について
- ② 通常総会 平成30年5月31日
開催場所 神戸西助け合いネットワーク
議事内容 平成29年度 事業報告 収支決算報告について
平成30年度 事業計画 収支予算案について

(2) 事務局体制

副事務局長 吉岡 良成 事務職員 萩尾 久江

(3) 会 員

- ① 正会員 38名
- ② 賛助会員 20名

(4) 各事業部体制

- ① 神戸西助け合いネットワーク
 - ・理事長 在里 俊一
 - ・職員 5名
 - ・ボランティア 20名
 - ・「なんでも110番」・「リサイクル工房」「てんぷら油・発泡スチロール再生事業」など
 - ・常時15名ぐらいが参加して、1日6時間で月20日程度の稼働。
- ② 神戸西助け合いネットワーク 南部事務所
 - ・責任者 本岡 美智子
 - ・職員 6名
 - ・神戸市より委託事業（リサイクル工房あづまの管理運営）
- ③ 介護ステーション たすけあい 訪問介護事業
 - ・管理者およびサービス提供責任者 横山 和代
 - ・ヘルパー 20名
- ④ 介護ステーション たすけあい 福祉用具事業
 - ・管理者およびサービス提供責任者 在里 俊一
 - ・職員 2名
- ⑤ 作業所 たすけあい 就労継続支援B型事業
 - ・管理者およびサービス提供責任者 勢田 裕造
 - ・職員 3名